



TITLE:

京大上海センターニュースレター 第263号

AUTHOR(S):

京都大学経済学研究科上海センター

CITATION:

京都大学経済学研究科上海センター. 京大上海センターニュースレター 第263号. 京大上海センターニュースレター 2009, 263

ISSUE DATE:

2009-04-27

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/73433>

RIGHT:

京大上海センターニュースレター

第 263 号 2009 年 4 月 27 日

京都大学経済学研究科上海センター

目次

- 「中国経済研究会」のお知らせ
 - 清華大学日本研究センターの設立
 - 上海のお花見名所
 - 【中国経済最新統計】(試行版)
- +++++

「中国経済研究会」のお知らせ

2009 年度第二回目の研究会は下記の要領で開催されますので、ご自由に参加してください。

記

時 間： 5 月 19 日 16：45－18：15
場 所： 京都大学吉田キャンパス・法経済学部東館 108 演習室
報告者： 沈金虎（京都大学）
テーマ： 中国の格差拡大と環境悪化問題
――これまでの経済改革の「陰」と成熟する近代国家を目指すための課題――

講師略歴：

1961 年 中国無錫市生まれ。1982 年 南京農業大学農業経済管理学部卒。1989 年 京大農学研究科農林経済学専攻博士課程修了、農学博士。南九州大学講師、助教授を経て、1998 年～現在、京大農学研究科生物資源経済学専攻講師。

専門領域： 農業経済学、中国の農業・農村・農民問題

著書：『日本の大豆生産・消費に関する経済分析』中国農業出版社、2003 年

『現代中国農業経済論－近代化への歩みと挑戦』農林統計協会、2007 年

注：本研究会は原則として授業期間中の毎月第3火曜日に行います。2009 年度における開催(予定)日は以下の通りです。

前期：4 月 21 日(火)、5 月 19 日(火)、6 月 16 日(火)、7 月 21 日(火)

後期：10 月 20 日(火)、11 月 17 日(火)、12 月 15 日(火)、1 月 19 日(火)

(この件に関するお問い合わせは劉徳強(liu@econ.kyoto-u.ac.jp)までお願いします。なお、研究会終了後、有志による懇親会が予定されています。)

清華大学日本研究センターの設立

協力会会員・北京在住 小林治平

4 月 10 日、清華大学日本研究中心(センター)が正式に設立され記念式典が催された。

顧秉林清華大学学長、胡和平清華大学党書記、李肇星前外交部長、井頓泉中日友好協会副会長兼中国対外友好協会副会長、日本側来賓として御手洗日経連会長、宮本在中国大使、井出公使等多くの関係者が参加した。

このたび同センターを訪問し、活動の現状と将来にむけての目標等の話を伺ったのでこの場で紹介をします。対応頂いたのは王宗瑜・庄英甫の両氏でお二人とも日本語が流暢。

本研究センターは特定の研究分野を決めることなく、清華大学の全学部を横断し、かつ全方位での研究を目指し、清華大学の日本研究の力を結集する存在として設立された。主任には曲徳林教授が就任。現状では研究・活動の実績はまだないのでこれからの実績を見て評価を頂きたいという他はない。主たる事業として①学術研究 ②講演・シンポジウムの開催 ③人材の交流と育成 ④図書の収集、出版 (News Letter の発行を含む)を挙げている。

現在日本企業のキャノン・セコム・野村総研・三井住友海上火災保険の四社から資金的援助を受けている。全日空には人材育成プロジェクトの支援を受けており、目下三年生の学生 12 名が日本に渡航中である、半年はインターン生として同社で経験を積み、後の半年を早稲田大学で学ぶという形である。本来四年生が別に 6 名派遣されていたが就職活動のために半年で帰国した。大学間の単位の相互交換制はまだ決まっていない。初の試みで扱い未定の部分もある。セコムにはやはりインターン生の形で 4 名を受け入れてもらっており、こちらは三年目の活動となっている。

以上の聴取情報以外に、09 年 4 月 11 日付日本経済新聞の記事『日本研究センター 中国・清華大が設立 キャノンなどと協力』があり、これによると日本企業の資金提供は総額 1－2 億円で、これ以外に中国人学生らの日本での研修費用も負担する。また、清華大学は御手洗富士夫氏に名誉博士の称号を授与した、日本人としては初であるという。

清華大学は本来理工系の分野を中心とする大学であったが、2000 年頃より元の中央工芸美術学院を吸収「合併」して美術学院（学部）を設立したのに始まり、内部の学院（学部）の改組と医科大学の吸収合併などで次々と新しい学院（学部）を設立、現在は 14 学院（学部）、56 学科、総学生数三万五千人（うち学部生 14000、修士過程 14000、博士課程 7000、いずれも概数）を擁する規模となっている（同大学 HP より）。

もとより伝統ある各学部とその権威者の多い本大学で、日本に関連する研究の取組みという「共通項」のみで新規の横断的業務をやり遂げるのにはかなりの手腕を必要とするであろう。それ相当の人的資源の集約力・リーダーシップを発揮しないと「垣根」を越えるのはやさしくないと想像される。また、先発の研究を進めている他大学に伍して社会的評価を受ける事のできる実績・結果を示すには、幸い日本企業数社の協力が決まっているようだから、これをうまく活用できるかどうかひとつのポイントであろうと思われる。企業の活用となれば方面は当代の日本経済、日本企業の経営管理関連が活動対象としては始めやすいのではないか。初期的活動の成果を見て『さすが清華大学』という評価が高まれば、国内外の企業と学内外の識者の協力が更に得やすくなる。その意味で「立ち上がり」をお手並み拝見と見ている関係者は多いのではないかと思う。

なお、京大上海センター協力会の一会員としての立場で、京大上海センターの紹介を簡単に行なった。これに対して活動の内容や協力会参加企業名、寄付金の規模などについての質問を受けた。協力と支援のための別立て組織「協力会」の存在がユニークであり、企業＋個人による会員制である事がうまく機能している事、ニュースレターやシンポジウムのレベルが高く、これらによって提供される最新情報に価値を見い出す参加者が多い事を一会員の私の認識として申し上げた。

当京大上海センター・同協力会の組織立てや活動実績、経験が参考になる事を願い、この設立まもない清華大学日本研究センターの発展を期待して見守りたいと思う。

(09. 4.24 記)

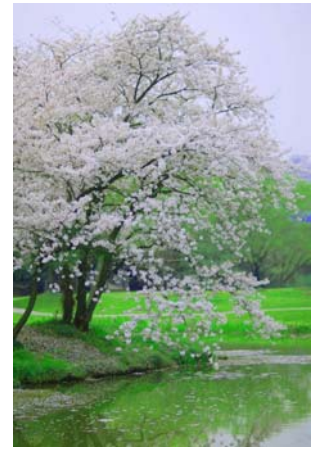
上海のお花見名所

22. APR. 09

小島正憲

今年の上海の桜は、3月30日ごろから4月10日前後までが見ごろだった。

残念ながら上海には、日本のお花見名所のように桜の木が数千本咲き乱れ、その美しさに圧倒されるというような場所はない。それでも異国の地ながら、そこかしこで日本の国花の桜を見物して、日本情緒を楽しむことはできる。今回はそのような場所を紹介しておく。ぜひ来年、この時期を上海で過ごす日本のみなさんに、お花見名所めぐりなどを楽しんでもらいたいものである。ただし上海の中国人にはお花見をしながら宴会をするという習慣はないようなので、あまり羽目を外さないようにご注意ください。地図は文末に提示。



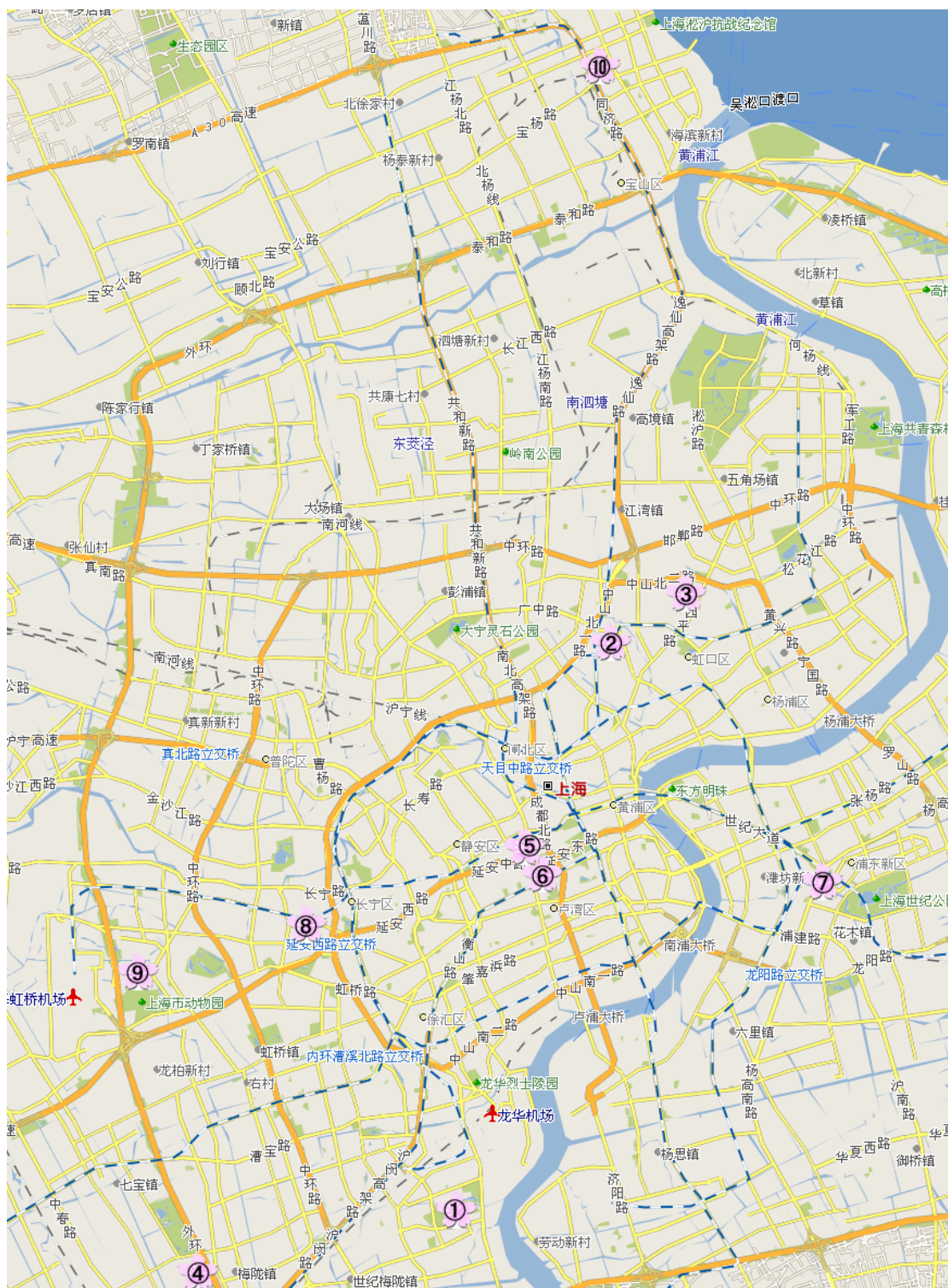
《上海植物園内 左の2枚も》



《魯迅公園内》

《同済大学内》

- ① 上海植物園 : 地下鉄3号線の石龍路駅で降り、3号門から入園する。他の花を見ながら、4号門近くまで歩くと大きな池があり、その周囲にたくさんの桜が植えられている。ちょうど池の周辺では綱渡りの曲芸などが披露されており、小・中学生が大勢見物していた。
- ② 魯迅公園 : 地下鉄3号線の虹口足球场駅で下車。虹口足球场の周囲の桜を見物しながら10分ぐらい歩くと、魯迅公園に着く。公園内の養生園に見事な桜が2本ある。古い建物と桜が上手く調和しており、桜の下で老人たちがのんびりと将棋などを指していた。素人ながら芸術写真家ぶってシャッターを押してみた。
- ③ 同済大学キャンパス : 楊浦区赤峰路の同済大学の南門から入り、まっすぐ3分ほど歩くと道の両側に見事な桜が並んでいる。芝生に座って読書などをして、しばし学生気分に入るのもよいものである。
- ④ 黎安公園 : 莘庄区の水清路から黎安路に右折すると、右側に広大な公園がある。桜歩道に沿って八重桜などが見事に咲き誇っている。
- ⑤ 広電大厦の横道 : 静安区の南京西路と威海路の間をつないでいる青海路に20本余りの桜が植えてある。市の中心部で繁華街にも近いので、買い物ついでに訪れることができる。
- ⑥ 延中広場公園 : 廬湾区の成都南路を延安中路に沿って、公園内を歩くとそこかしこに数本ずつ桜が植えてある。また東芝グループが育てている中日友好桜花林があり、10本以上の桜が咲いている。
- ⑦ 三菱商事ビルの西側の道 : 浦東新区の迎春路の上海科技館があり、道路を挟んで反対側に三菱商事ビルがある。その西側に生態林があり、そこに三菱商事ビルの完成記念に植えられた桜の林がある。毎年、見事に開花し、大勢の花見客を楽しませている。
- ⑧ 太陽広場ビルの横 : 長寧区の崧山関路と仙霞路の角にある太陽広場ビルの横の道路沿いに、八重桜が10本ほど植えてあり、行き交う人の目を楽しませている。
- ⑨ 上海花園広場 : 長寧区の上海動物園の北側にある上海花園広場内に綺麗な桜が、住人の心をなごませている。ただし、ここはマンション内の中庭なので、門衛さんに許可をもらわないと入ることができない。
- ⑩ 宝鋼工場 : 未確認だが、宝山区の宝鋼工場内に見事な桜林があるという。この桜林は30年前に、宝鋼と新日鉄の合作事業を記念して植えられたものが大きく育ったのだという。



【中国経済最新統計】（試行版）

上海センターは、協力会会員を始めとする読者の皆様方へのサービスを充実する一環として、激動する中国経済に関する最新の統計情報を毎週お届けすることになりましたが、今後必要に応じて項目や表示方法などを見直す可能性がありますので、当面、試行版として提供し、引用を差し控えるようよろしくお願いいたします。編集者より

	① 実 質 GDP 増加率 (%)	② 工 業 付 加 価 値 増 加 率 (%)	③ 消費財 小売総 額増加 率(%)	④ 消費者 物価指 数上昇 率(%)	⑤ 都市固 定資産 投資増 加 率 (%)	⑥ 貿易収 支 (億 _米 ドル)	⑦ 輸 出 増加率 (%)	⑧ 輸 入 増加率 (%)	⑨ 外国直 接投資 件数の 増加率 (%)	⑩ 外国直 接投資 金額増 加率 (%)	⑪ 貨幣供 給量増 加 率 M2(%)	⑫ 人民元 貸出残 高増加 率(%)
2005 年	10.4		12.9	1.8	27.2	1020	28.4	17.6	0.8	▲0.5	17.6	9.3
2006 年	11.6		13.7	1.5	24.3	1775	27.2	19.9	▲5.7	4.5	15.7	15.7
2007 年	13.0	18.5	16.8	4.8	25.8	2618	25.7	20.8	▲8.7	18.7	16.7	16.1
2008 年	9.0	12.9	21.6	5.9	26.1	2955	17.2	18.5	▲27.4	23.6	17.8	15.9
1 月			21.2	7.1		194	26.5	27.6	▲13.4	109.8	18.9	16.7
2 月		(15.4)	19.1	8.7	(24.3)	82	6.3	35.6	▲38.0	38.3	17.4	15.7
3 月	10.6	17.8	21.5	8.3	27.3	131	30.3	24.9	▲28.1	39.6	16.2	14.8
4 月		15.7	22.0	8.5	25.4	164	21.8	26.8	▲16.7	52.7	16.9	14.7
5 月		16.0	21.6	7.7	25.4	198	28.2	40.7	▲11.0	38.0	18.0	14.9
6 月	10.4	16.0	23.0	7.1	29.5	207	17.2	31.4	▲27.2	14.6	17.3	14.1
7 月		14.7	23.3	6.3	29.2	252	26.7	33.7	▲22.2	38.5	16.3	14.6
8 月		12.8	23.2	4.9	28.1	289	21.0	23.0	▲39.5	39.7	15.9	14.3
9 月	9.9	11.4	23.2	4.6	29.0	294	21.4	21.2	▲40.3	26.0	15.2	14.5
10 月		8.2	22.0	4.0	24.4	353	19.0	15.4	▲26.1	▲0.8	15.0	14.6
11 月		5.4	20.8	2.4	23.8	402	▲2.2	▲18.0	▲38.3	▲36.5	14.7	13.2
12 月	9.0	5.7	19.0	1.2	22.3	390	▲2.8	▲21.3	▲25.8	▲5.7	17.8	15.9
2009 年												
1 月				1.0		391	▲17.5	▲43.1	▲48.7	▲32.7	18.7	18.6
2 月		(3.8)	(15.2)	▲1.6	(26.5)	48	▲25.7	▲24.1	▲13.0	▲15.8	20.5	24.2
3 月	6.1	8.3	14.7	▲1.2	30.3	186	▲17.1	▲25.1	▲30.4	▲9.5	25.5	29.8

- 注：1.①「実質 GDP 増加率」は前年同期（四半期）比、その他の増加率はいずれも前年同月比である。
2.中国では、旧正月休みは年によって月が変わるため、1 月と 2 月の前年同月比は比較できない場合があるので注意されたい。また、（ ）内の数字は 1 月と 2 月を合計した増加率を示している。
3. ③「消費財小売総額」は中国における「社会消費財小売総額」、④「消費者物価指数」は「住民消費価格指数」に対応している。⑤「都市固定資産投資」は全国総投資額の 86%（2007 年）を占めている。⑥—⑧はいずれもモノの貿易である。⑨と⑩は実施ベースである。
出所：①—⑤は国家統計局統計、⑥⑦⑧は海関統計、⑨⑩は商務部統計、⑪⑫は中国人民銀行統計による。